

2 肥満度調査

加藤 靖・斎藤 健

目 的

平成9年当初から磯部地先のホッキガイが痩せているとの情報があり、同年7月に磯部漁協から県へ「成員の生育不良についての原因調査とその対応について」の要望があった。それを契機に磯部、請戸、四倉で肥満度調査を実施しているが、ホッキガイの肥満度の年間推移の資料が少ないため、引き続き調査を実施する。

方 法

磯部、請戸、四倉を対象に、1～2ヶ月に1回の割合で、水揚げされたもの及び調査等で採捕したものの肥満度を測定した。

肥満度はホッキガイの殻長と軟体部重量から次の式で求めた。

$$\text{肥満度} = \text{軟体部重量} / \text{殻長}^3 \times 10^5 \quad (\text{単位 軟体部重量: g 殻長: mm})$$

結 果

磯部の肥満度推移を図1に示す。磯部は5月から翌年1月まで調査した結果、5月の調査時が最も高く7.7、10月が最も低く6.1であった。平成12年度と比較すると7・8月が高く、平成11年度と比較すると6月と10～12月が高かった。

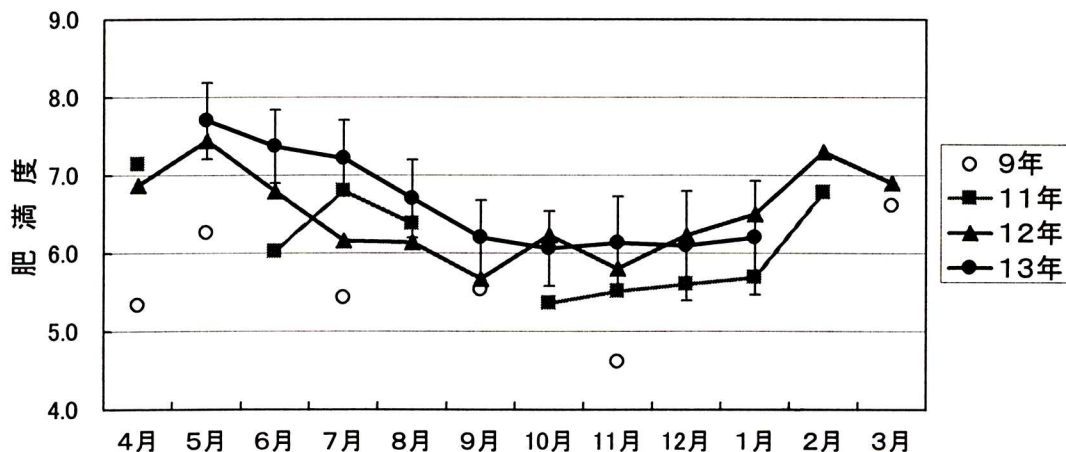


図1 磯部のホッキガイ肥満度推移
(縦線は標準偏差を示す)